**南極地域観測第Ⅸ期計画　萌芽研究観測申請書**

**1. 研究観測計画概要**

**（１）名称**　何を明らかにしようとするか等、研究課題の概要がわかるような研究課題名を和英作成し、記載してください。

**①和文：**

**②英文：**

**（２）キーワード** 研究課題を特徴づけるキーワードを５つ程度記載してください。

**２．実施体制** 代表者及び共同研究者の氏名、所属・職及び当該研究課題における役割等を記載してください。

1. **研究観測代表者**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 所属・職 | 役割 | 観測隊参加予定 | 南極観測参加歴 |
|  |  |  |  |  |

1. **共同研究者**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 分担者/協力者 | 所属・職 | 役割 | 観測隊参加予定 | 南極観測参加歴 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

　・欄が足らない場合は適宜追加してください。

　・分担者/協力者には、分担者か協力者どちらかを記入してください（区分については公募要項参照のこと）。

　・観測隊参加予定には、予定隊次とS/W（夏隊はS,越冬隊はW）を記載してください（例：62W）。予定がない方は未記入で結構です。

　・南極観測経験は、参加した観測隊の隊次とS/Wを記入してください。外国共同等の場合は、参加年を分かるように記載してください。

**３．実施年度（隊次）・申請予算・観測隊員**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度（隊次） | 実施有無（〇） | 申請予算（千円） | 観測隊員（人） |
| 2020年度（62次） |  | 千円 | 夏　隊　　 | 人 |
| 越冬隊　　 | 人 |
| 2021年度（63次） |  | 　　千円 | 夏　隊　　 | 人 |
| 越冬隊　　 | 人 |

　・「実施有無」欄については、実施する年度（隊次）の欄に〇を記入してください。

　・「観測隊員」欄については観測隊の人数を隊次毎に夏隊、越冬隊毎に記入してください。

**４．研究観測内容**（10.5ポイント以上のフォントで適宜図表等を用い、「５」と併せて合計5頁程度までで作成してください。）

**（１）研究観測の目的**

　何をどこまで明らかにしようとするのかを、背景や国際的な位置づけも含めて具体的に記載してください。

**（２）研究観測の特色** 当該研究観測の特色を、「萌芽研究観測」の定義や特徴を踏まえつつ記載してください。

**（３）期待される成果**

　当該研究観測の実施により科学的に何が明らかになり、どのようなインパクトを持つのか等を、具体的に記載してください。

**（４）その他**　その他、研究観測の内容について記載すべきことがあれば記載してください。

**５. 研究観測計画**（10.5ポイント以上のフォントで適宜図表等を用い、「４」と併せて合計5頁程度までで作成してください。）

・南極での観測計画を含め、科学的成果に到達するまでの研究計画を記載してください。成果に到達する時期が63次隊帰国以降になる場合は、それ以降の計画について含めて記載して構いません。

・研究項目を適切に設定し、実施期間内にどのように科学的成果に到達するのか、ロードマップ等を用いて記載してください。

**６. 研究観測経費**（単位：千円）

**（１）申請金額**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度(隊次) | 設備備品費 | 消耗品費 | その他 | 合計 |
| 2020年度(62次) | 計 　　千円 | 計 　千円 | 計 　千円 | 千円 |
| (内訳） | (内訳） | (内訳） |  |
| 2021年度(63次) | 計　 　 千円 | 計 　千円 | 計　 千円 | 千円 |
|  (内訳） |  (内訳） |  (内訳） |  |

・申請できる経費は、南極で使用する観測機器等の「設備備品費」、南極で使用する観測用消耗品等の「消耗品費」及び国内での訓練・打ち合わせ等に必要な旅費や役務等の「その他」経費です。

・それぞれの経費毎に、年度ごとの合計額と、内訳を記載してください。

・航空機による人員物資輸送経費は上記には含めないでください（「８．設営面その他の概要」に記載）。

**（２）研究観測経費の妥当性・必要性・積算根拠**

　上記に記載した申請経費の妥当性、必要性、積算根拠などについて記載してください。

**７．準備状況**

**（１）準備状況**

　研究観測を実施するにあたって、どのような準備をこれまでに実施してきているか記載してください。

**（２）国内での研究環境**

　国内での研究実施にあたり、分析機器等必要な設備が確保されているか等を記載してください。

**（３）外部資金の申請・獲得状況**

　国内での研究遂行のための資金を含め、本申請の研究実施に寄与する外部資金の申請や獲得の状況を記載してください。

**８．設営面その他の概要**

**（１）物資輸送量**

研究観測実施のために南極に輸送する物資の概要や重量、容積及び特記事項（特に大型の物資や取り扱いに注意を要する物資）を記載してください。

**（２）電力量**　研究観測実施のために必要な電力量を記載してください。

**（３）観測機器**

　研究観測実施のために使用する観測機器の概要と、設置場所（条件）、設置に要する作業見込み(所要人数、日数)等を記載してください。

**（４）観測実施に際して必要な支援**

 ・研究観測実施にあたり、自部門の隊員以外の人的支援が必要な場合は、所要人数、時期、日数等を記載してください。

　 ・研究観測実施にあたり、観測物資以外で特に必要な設備、装備等があれば記載してください。

**（５）航空機を利用した人員・物資の輸送に関する希望**

・航空機を利用して人員・物資の輸送を希望する場合は、その人数、物資量、輸送時期及び経路を記載してください。

　・ただし、航空機でしかアクセスできない地域での活動は今回の申請の対象外です。

**（６）南極地域の環境の保護に関する法律に対する配慮の必要性**

 南極地域での活動は、すべて「南極地域の環境の保護に関する法律」に基づいて、環境に留意して実施する必要があります。本研究を遂行するにあたって法律により禁止又は制限される行為等に該当するような内容を含む場合、講じる方策と措置を記載してください。

**（７）人権の保護及び法令等の遵守への対応**

 本研究を遂行するに当たって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など指針・法令等に基づく手続が必要な研究が含まれている場合、講じる対策と措置を、記載してください。なお、そのような研究の実施にあたっては、別途倫理委員会等での計画の承認が必要となります。

**（８）その他**　その他研究観測実施にあたっての懸念事項や希望等があれば記載してください。

 **９．審査希望分野**　審査を希望する区分を■にしてください。

　□宙空圏　　□気水圏　　□地圏　　□生物圏　　□その他

**１０. 研究観測代表者および分担者の主要研究業績**

　過去5年以内に発表した申請課題に関連した学術研究論文、学術研究著書（教科書、学会抄録、講演要旨は除く）を現在から順に発表年次を過去にさかのぼって合計5編以内で記載してください。

**１１. 研究観測課題の科学的意義について評価できる研究者**（３名以内で記載してください）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **氏名** | **所属** | **役職等** | **メールアドレス** |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

 記載いただいた研究者に科学的評価のレビューを依頼する場合があります。

**１２．申請者連絡先情報**

**（１）電話：**

**（２）E-mail：**

＜全体を通じた留意事項＞

・全体のページ数についての制限は設けませんが、審査に必要な事項を踏まえつつ、簡潔に作成してください。なお、項目「４」及び「５」については、あわせて５頁程度までとしてください。

・必要に応じて、適宜図表を挿入していただいて構いません。

・フォントサイズは10.5以上で記載してください。

・余白の幅等ページレイアウトの変更は、読みにくくならない程度であれば適宜行っていただいて構いません。